



## 就任のごあいさつ



四柳 允 議長



高橋賢治 副議長

このたび11月臨時会におきまして、射水市として第5代目の議長並びに副議長に就任いたしました。誠に光栄であると同時に、職責の重大さに身の引き締まる思いであります。

国においては政権交代による政策の転換期を迎え、厳しい経済環境が続く中、我が射水市は合併後5年目に入り、新たな課題も多く発生しております。

私たちは、市民の代表として市民の声を行政に反映させることは言うまでもなく、一つひとつの課題に市議会一丸となって真摯に取り組んでまいりる覚悟であります。また、議会の円滑な運営に努めてまいりますので、市民の皆様はじめ関係各位のより一層のご指導とご支援を心からお願い申し上げます。

## 四柳 允議長、高橋賢治副議長選出、 常任委員会等の新組織決まる

市議会議員選挙後、初めてとなる臨時議会を11月30日に開催しました。議長、副議長を選出した後、これまで4つあった常任委員会を3つにし、それぞれ委員を選びました。  
また、12月定例会は12月8日から22日まで開催し、補正予算など各議案の審議を行いました。

## 新しい委員会構成

<b>総務文教常任委員会</b> (9人)	委員長 吉野 省三 委員 澤村 理 義本 幸子	副委員長 高橋 久和 山崎 晋次 帯刀 毅	石黒 善隆 瀧田 啓剛	赤江寿美雄
<b>民生病院常任委員会</b> (9人)	委員長 伊勢 司 委員 渡辺 宏平 竹内美津子	副委員長 小島 啓子 不後 昇 四柳 允	堀 義治 横堀 大輔	古城 克實
<b>産業建設常任委員会</b> (8人)	委員長 菅野 清人 委員 津田 信人 中野 正一	副委員長 津本二三男 梶谷 幸三 中川 一夫	奈田 安弘	高橋 賢治
<b>議会運営委員会</b> (7人)	委員長 赤江寿美雄 委員 津田 信人 中川 一夫	副委員長 梶谷 幸三 堀 義治	奈田 安弘	中野 正一

\* 議員定数の削減により、これまで4つあった常任委員会を3つにしました。これにより福祉病院常任委員会と市民環境常任委員会を廃止し、新たに民生病院常任委員会を設置しました。

## 11月臨時会で可決した主な議案

### 条 例

- 議案第71号 射水市職員の給与に関する条例等の一部改正について  
人事院勧告並びに国及び地方公共団体の状況を勘案して、議員等の期末手当や職員の給与等を改正するものなど
  - ・職員の給料月額を平均0.2パーセント引き下げる
  - ・議員、市長等の期末手当を年間0.25月分引き下げ、職員の期末・勤勉手当を年間0.35月分引き下げるなど

## 12月定例会で可決した主な議案

### 予 算

- 議案第73号 平成21年度射水市一般会計補正予算（第4号）  
7億44万6千円増額  
【歳入】国庫支出金、繰入金など  
【歳出】新型インフルエンザワクチン接種補助、緊急情報サービスシステム整備ほか

### 条 例

- 議案第82号 射水市長の給与の特例に関する条例の制定について  
市長の給料及び期末手当を30パーセント減額するもの

### そ の 他

- 議案第90号 動産の取得について  
小学校教育用コンピュータ機器を購入するもの 取得価格6,877万5千円
- 議案第91号 動産の取得について  
中学校教育用コンピュータ機器を購入するもの 取得価格3,675万円
- 議案第92号 射水市立小杉小学校耐震補強及び大規模改造第3工区（建築主体）工事請負契約について  
契約金額 2億2,995万円
- 議案第93号 射水市立小杉小学校耐震補強及び大規模改造第4工区（建築主体）工事請負契約について  
契約金額 2億1,367万5千円
- 議案第94号 射水市立大門中学校耐震補強第1期（建築主体）工事請負契約について  
契約金額 1億6,170万円
- 議案第95号 野手埋立処分所整備工事（土木工事その2）請負契約の一部変更について  
契約金額 変更前2億3,509万5千円→変更後2億4,604万9,650円
- 議案第96号から議案第114号まで 指定管理者の指定について  
各施設の指定管理者を次のとおり指定するもの

議案番号	施 設 名	指 定 管 理 者
第96号	射水市小杉社会福祉会館	社会福祉法人 射水市社会福祉協議会
第97号	射水市新湊農村環境改善センター	株式会社 道の駅新湊
第98号	射水市ふれあい農園	NPO法人 しもむらスポーツクラブまいけ
第99号	道の駅新湊	株式会社 道の駅新湊
第100号	射水市新湊勤労青少年ホーム	NPO法人 水辺のまち新湊
第101号	射水市大島絵本館	財団法人 射水市絵本文化振興財団
第102号	射水市小杉展示館	戸破地域振興会
第103号	射水市新湊中央文化会館	財団法人 射水市文化振興財団
第104号	射水市小杉文化ホール	財団法人 射水市文化振興財団
第105号	射水市新湊総合体育館、射水市新湊テニスコート	NPO法人 新湊カモンスポーツクラブ
第106号	射水市小杉総合体育センター	NPO法人 こすぎ総合スポーツクラブきらり
第107号	射水市小杉体育館	NPO法人 こすぎ総合スポーツクラブきらり
第108号	射水市大門総合体育館	NPO法人 だいもんスポーツクラブ
第109号	射水市大島体育館、射水市大島勤労者体育センター、射水市大島グリーンスクエア	NPO法人 おおしまスポーツクラブ
第110号	射水市下村体育館、射水市下村グラウンド、射水市下村テニスコート	NPO法人 しもむらスポーツクラブまいけ
第111号	射水市サン・ビレッジ新湊	財団法人 射水市体育協会
第112号	射水市下村パークゴルフ場	NPO法人 しもむらスポーツクラブまいけ
第113号	射水市下村馬事公園	NPO法人 しもむらスポーツクラブまいけ
第114号	海竜スポーツランド	財団法人 射水市体育協会

## 11月臨時会審議結果

議案	番号	件名	議決の結果
	第71号	射水市職員の給与に関する条例等の一部改正について	可決
	第72号	射水市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	可決
同意	第8号	監査委員の選任について	同意
議員提出議案	第2号	射水市議会委員会条例の一部改正について	可決
選挙	第1号	議長の選挙	
	第2号	副議長の選挙	
	第3号	富山県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙	
人事案件	監査委員 瀧田 啓剛 氏(新任)		
選挙の結果	富山県後期高齢者医療広域連合議会議員 四柳 允 氏(新任)、夏野 元志 氏(新任)		

## 12月定例会審議結果

議案	番号	件名	議決の結果
	第73号	平成21年度射水市一般会計補正予算(第4号)	可決
	第74号	平成21年度射水市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決
	第75号	平成21年度射水市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	可決
	第76号	平成21年度射水市墓苑事業特別会計補正予算(第2号)	可決
	第77号	平成21年度射水市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決
	第78号	平成21年度射水市水道事業会計補正予算(第2号)	可決
	第79号	平成21年度射水市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決
	第80号	平成21年度射水市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	可決
	第81号	平成21年度射水市病院事業会計補正予算(第2号)	可決
	第82号	射水市長の給与の特例に関する条例の制定について	可決
	第83号	射水市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正について	可決
	第84号	射水市小杉社会福祉会館条例の一部改正について	可決
	第85号	射水市保健センター条例の一部改正について	可決
	第86号	射水市営住宅条例の一部改正について	可決
	第87号	射水市立学校設置条例の一部改正について	可決
	第88号	射水市体育施設条例の一部改正について	可決
	第89号	射水市新湊福祉会館条例の廃止について	可決
	第90号	動産の取得について	可決
	第91号	動産の取得について	可決
	第92号	射水市立小杉小学校耐震補強及び大規模改造第3工区(建築主体)工事請負契約について	可決
	第93号	射水市立小杉小学校耐震補強及び大規模改造第4工区(建築主体)工事請負契約について	可決
	第94号	射水市立大門中学校耐震補強第1期(建築主体)工事請負契約について	可決
	第95号	野手埋立処分所整備工事(土木工事その2)請負契約の一部変更について	可決
	第96号～ 第114号 (19件)	指定管理者の指定について	可決
同意	第9号	教育委員会委員の任命について	同意
	第10号	教育委員会委員の任命について	同意
	第11号	監査委員の選任について	同意
	第12号	監査委員の選任について	同意
	第13号	公平委員会委員の選任について	同意
諮問	第5号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なき旨答申
	第6号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なき旨答申
請願	第2号	日米FTAの推進に反対する意見書提出を求める請願	継続審査
	第3号	地域の生産振興に支障が生じないような交付金対策についての意見書提出を求める請願	継続審査
選挙	第4号	選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙	
	第5号	庄川右岸水害予防組合議会議員の補欠選挙	
	第6号	庄川左岸水害予防組合議会議員の補欠選挙	
人事案件	教育委員 高田 大介 氏(新任)、伊藤 良子 氏(新任) 公平委員 高藤 林藏 氏(再任)		
	監査委員 石黒 洋二 氏(再任)、二川 昭 氏(新任) 人権擁護委員の推薦 安田 武彦 氏(再任)、荒井 君代 氏(再任)		
選挙の結果	選挙管理委員 波 政枝氏(再任)、藤田 良雄氏(再任)、後藤 勝則氏(新任)、森永 泰正氏(再任)		
	選挙管理委員補充員 竹島 教仁氏(再任)、二山 文夫氏(再任)、小林 哲郎氏(再任)、開発 順子氏(新任)		
	庄川右岸水害予防組合議会議員 吉野 省三氏(新任)、高橋 久和氏(新任)		
	庄川左岸水害予防組合議会議員 堀 義治氏(新任)		

## 代表質問(12月11日)

各会派の代表2名が市政方針等について質問しました。(掲載 質問者順)



高橋 久和 議員  
(射水政志会)

もの」という発想のもと、既存の施策について再度検証していく。

**②どこに予算の重点的配分しようと考えているのか。**

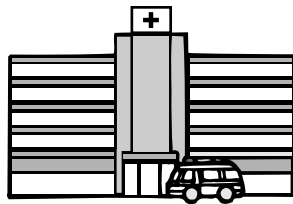
**答** 景気、雇用対策など緊急性の高い事業や福祉、教育など市民生活に直結する各分野に重点配分するなど、市民の信頼と期待にこたえる予算となるよう全力を尽くす。

**問** 都市計画道路整備方針の見直しに着手する必要があると思うがどうか。

**答** 市内における都市計画道路の約8割にあたる約68キロメートルが整備済みである一方、未整備の延長が約16キロメートルとなっている。都市計画道路を取り巻く社会情勢が変化していることから、今後見直しに向けて検討していきたいと考えている。

**問** 市民病院は厳しい経営状況となっており、長期的展望に立った経営健全化を強く望むが、見解を伺いたい。

**答** 病院経営の健全化については、平成20年度決算で3億9千万円余りの純損失を計上し、流動比率も78・2パーセントとなるなど大変厳しい経営状況にある。改善のためには、収益の増加を図ることが不可欠であり、昨年度策定した病院改革プランに従って市民に信頼される病院づくりを行い、患者増を図ることが最大の方策であると考えている。



**問** 雨水対策について、今年度は何箇所調査したのか。また、基本計画には多角的な検討も必要と思われるが考えを問う。

**答** 雨水対策基本計画の策定について、昨年8月の集中豪雨で浸水被害のあった17地区

に、今年9月に新たに発生した4地区を加えた計21地区で必要な基礎調査を実施し、現在はその結果を基に浸水要因を分析している。基本計画の策定に当たっては、流出抑制や貯留施設の整備等複合的な手法による施設整備が必要であるかと考えている。

**問** 戸別所得補償制度は、本市の農業にどのような影響を及ぼすと考えられるのか。

**答** この制度の導入については、平成23年度からの本格実施に向け、生産調整実施者であることが対象となる条件で、平成22年度に米だけを先行してモデル的に実施される。具体的な制度内容については、国から明確にされていない現状である。



帯刀 毅 議員  
(社民党議員会)

**問** 市長のマニフェストの検証

**①統合庁舎建設問題について**

**答** 分庁舎方式では行財政改革が進まないのではないかと懸念がある一方、社会経済情勢が厳しいこの時期に建設することが必要かという意見もある。資料が整い次第、市民の意見を聞き、議会とも協議しながら、できるだけ早く結論を出したい。

**②365日24時間の窓口サービスについて**

**答** 導入に当たっては、さらに検討が必要だが、できるだけ費用や職員の負担増を伴わない方法でなければならぬ。できるところから段階的に取り組んで、市民サービスの向上につなげたい。

**③教育予算の徹底的な見直しについて**

**答** 子どもは地域の宝であるという考えから各学校にできる限りの予算措置をし、子どもたちが健やかに過ごせる環

**問** 統合庁舎問題に関して、今後の予定を問う。

**答** これまでの資料にある数値を精査し、いろいろなケースを想定しながら新たな資料づくりを行うよう指示したところであり、できるだけ早期にタウンミーティングなどを開催したいと考えている。

**問** 平成22年度予算編成について

**①基本的な考え方を問う。**  
**答** 予算編成に当たっては、「予算は、真に必要なものを使うため、身を削り捻出する

境となるよう努めたい。また、小中一貫教育の一つとして、

小中連携教育を進めており、合同研修会やチーム・ティーチングを行っているが、小中一貫校について研究を進めるよう教育委員会に指示したところである。

**④ 中学校3年生までの医療費無料化と保育料の第3子以降無料化について**

**答** 現在実施している小学校6年生までの医療費無料化は、県内市町村でもトップクラスの制度であり、第3子以降の保育料は半額としている。今後、日本一子育てしやすいまちづくり推進のため、医療費無料化を中学校3年生まで拡大し、第3子以降の保育料を無料化することで子育て世帯の経済的負担を一層軽減したい。

**⑤ 給食費の負担軽減と多子世帯への支援**

**答** 給食費の負担軽減は給食食材の地産地消の観点から実施するものであり、農林水産省が推進している地場農畜産物食材を使用した場合、国が2分の1の助成金を交付する

「学校給食地場農畜産物利用拡大推進事業」の導入を図る。また、価格面や栄養面を十分

検討する一方、地産地消等を実施していく上で、万が一、食材費の高騰があった場合には市補助制度を設けるなど、保護者負担の軽減を進めていきたい。

**⑥ 空き家の有効活用について**

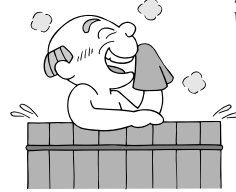
**答** 空き家を活用した生活体験施設は多数の利用があり、2世帯が市内に移住された。

空き家情報バンクでは、物件情報を提供している。今後、実態を把握し、データベース化を図るとともに空き家マップの作成を検討したい。有効活用については、チャレンジ

ショップ、賃貸オフィスなど多様な活用を考え取り組む。

**⑦ 福祉入浴券の復活について**

**答** 超高齢社会を迎え、心身の健康の保持・増進が重要な課題となっており、他市の状況も考慮しながら事業の復活を検討したい。



**一般質問 (12月14日)**

9名が市政全般について質問しました。

(掲載 質問者順)



伊勢 司 議員

**問** 夏野市長の市政の取組姿勢について

**① 行財政改革の基本的な考え方を伺う。**

**答** 住民の目線に立った質の高いサービスを提供することが、自治体の使命であり、継続した行財政改革の取組が重要である。

**② 市民協働を進めるに当たって、コミュニティセンター例を制定する予定であったが、どうなったか。**

**答** 地区公民館のコミュニティセンターへの移行を、市民に周知しながら平成23年度に行いたい。今後、活動に必要な交付金メニューの充実や人材育成など、市民協働の取組が定着するよう努める。

**③ 各種会議体(審議会、委員会等)の在り方について、行財政改革の観点から見直すべきと考えるが見解を問う。**

**答** 審議会等は設置の趣旨や目的により適正な人数及び人物が選任されているが、社会情勢の変化等により見直しが必要な場合は検討する。

**④ 市長給与の減額と市長公用車の廃止について考えを問う。**

**答** 給与は安易に減額すべきでないことは認識しているが、行財政改革に取り組む姿勢を示すものである。市長公用車廃止も無駄のない行政を実践する姿勢の一環である。

**問** 国政がたびたび見直される現状で、平成22年度税収、地方交付税の見直しはどうか。

**答** 今年度の税収は前年度より約8億円減少する見込みと試算しており、来年度も減少は避けられないと考えている。地方交付税は国の事業仕分けで抜本的な見直しと判定されており、現段階では不透明な状況である。

**問** 愛好家から強い要望が出ているパークゴルフ場の冬季期間開放はできないか。

**答** 冬季期間は芝生にとって大事な冬眠期間である。今後、指定管理者や専門業者と協議し、できるだけ早い時期に開場できるように、状況を見なが



ら判断していく。



不後 昇 議員

### 問 安心・安全について

#### ①雨水対策基本計画について

**答** 中・長期対策としては、平成21年度に基礎調査を行い、平成22年度には施設計画等を取  
り組み、基本計画の策定に取  
り込む。

#### ②自主防災組織について

**答** 12月1日現在の組織率は79・7パーセントである。引き続き未組織の自治会等に対し、財政的支援も含め積極的  
に働きかけ、組織率100パー  
セントを目指す。

#### ③防災の先進的取組について

**答** 各種震災対策支援事業の活用と併せ住宅耐震化を促進し、倒壊家屋による被害の軽減を目指す。また、ユビキタ  
ス構想推進事業の中で、いみ

ず緊急情報サービスシステムを整備する予定である。

### 問 環境教育の推進について

#### ①総合的環境教育拠点施設の整備について

**答** ミライクル館プラザ棟の再建に際しては、太陽光発電など環境に配慮したものを取り入れ、環境に関する様々なことを幅広く学び体験できる場とし、環境問題に積極的に取り組みたい。

#### ②民間環境団体の育成について

**答** 市民、事業者、民間の環境団体等と一体となって環境保全に取り組み体制を構築したいと考えており、ミライクル館を活動の拠点としたい。

#### ③環境基本計画の策定について

**答** 環境基本計画を推進していく中において、教育委員会や学校とも緊密に連携をしながら環境教育の更なる充実に努めていきたい。

### 問 介護支援ボランティア制

#### 度について

**答** 介護保険制度の安定運営に資する施策であり、このような先進事例を十分研究していきたい。

### 問 パークゴルフ場の冬季期間の開放について

**答** 試行期間を経て実施することが必要と考えており、指定管理者や専門業者と協議し、試行結果を検証した後、供用開始日の変更も視野に入れ、検討していく。



吉野 省三 議員

### 問 市長のマニフェストには

365日24時間の窓口サービスが掲げられているが、既に実施されている3月末を中心

とした時間外窓口の実態並びに証明書等の自動交付機の導入検討について

**答** 平成17年度は平日の12日間、18年度は日曜日を含む11日間午後7時までの延長窓口を実施、19年度及び20年度は土・日の2日間午前9時から午後1時まで実施した。受付件数は17年度278件、18年度274件、19年度122件、20年度172件となっている。自動交付機については、経費、利便性、窓口業務の在り方も含めて検討する。

### 問 市民病院について

① 他のほとんどの病院は、夜間でも施錠されていないが、施錠しないことはできないのか。仮に施錠する場合でも、外側の扉ではなく、夜間受付を通った後の内側の扉に施錠し、受付が直接対応することとすればどうか。

**答** 防犯上あるいは患者の安全確保の観点から施錠している。内側扉の施錠については、

救急患者受入手順を再度確認しながら、今後検討する。

### ②研修医のマッチング(臨床研修を受けた病院を決める方式)について

**答** 初期臨床研修に必須である産科や精神科が無いことや常勤医のいない診療科があり、平成20年度、21年度の応募はなかった。今後は、富山大学の協力型研修病院として、臨床研修の充実を目指す。

### 問 市民成年後見人の育成について

**答** 市民後見人の受任体制や報酬、個人情報保護などの課題もあり、支援体制が十分に整っていない。今後は、成年後見人制度の推進を図るともに関係団体の動きを注視していく。

### 問 作道小学校下村小学校、奈古中学校の耐震診断結果について

**答** いずれの学校も、国や県が求めている強度を満たしていないことが判明した。今後

は、各学校の補強計画を立案し、計画的に整備を進める。



古城 克實 議員

**問** 駅を生かしたまちづくりについて

**①新幹線開業後の在来線駅活性化のため小杉・呉羽間に新駅を設置することと大門駅の整備を求める。**

**答** 富山・高岡の中間という地理的優位性を生かし、公共交通のネットワーク化や射水らしい魅力ある駅周辺整備を進めたい。新駅は新駅設置ガイドラインに照らして可能なか、慎重に見極めたい。

**②老朽化した大門駅の橋上駅化和駅前トイレの水洗化を求める。**

**答** 現駅は大正12年に建設され老朽化が著しく、都市計画道路駅前線の整備に合わせて駅舎の整備も検討していかねければならない重要な課題だと認識している。橋上駅化については、駅北口開設も含め隣接企業と調整し、検討していきたい。駅前トイレは衛生面も含め早急に水洗化への切り替えが必要と考えており、

**②早期の本施行を求める。**  
**答** 暫定施行している条例の趣旨や内容が十分尊重される必要がある。その他の暫定施行している条例についても、速やかに新規制定や廃止などの措置が必要と考えている。

JR西日本へ要望したい。  
**③まちづくりに当たって大門駅周辺道路の整備は重要かつ欠かせないが、市道新町1号線の整備状況を伺う。**

**答** 土地の実態把握ができない箇所が多く、すぐには拡幅整備に着手できない状況にあるが、公函等の訂正に向けて調査・協議を重ねている。今後、一刻も早い整備に向けて鋭意努力したい。



山崎 晋次 議員

**問** 市長がマニフェストに掲げているコミュニティバスの再検討について

利用率の低い路線への対応やJRとの円滑な接続等、たくさん課題に対して、時間の變更・コースの見直しなどの方向性について伺う。  
**答** 利用率の低い路線につ

では、該当する地域の皆さんと十分に協議した上で抜本的な見直しを図り便利な路線づくりが必要と考えている。住民ニーズを的確に捉え、既存路線の検証についても再度調査・分析を行い、必要に応じて専門家のアドバイスをもらいながら見直ししていきたい。小杉駅の周辺整備や大門駅の南北一体化を進め、JRとコミュニティバスとの接続を配慮した交通形態を実現することも重要な対応策の一つと考えている。



**問** 健全な子どもの居場所づくりについて

子どもの居場所づくりとして取り組んでいる学童保育について、時間の拡充を望む声が多くある。市長のマニフェス

トに掲げられた「みんなで人を守り育てる射水」はこのよくな要望にこたえるものだと思うが対応策を問う。

**答** 現在13箇所の学童保育を実施しており、市の運営が3箇所、運営協議会や保護者会の運営が10箇所である。午後6時までの開設が5箇所、午後8時前となっている。今後、保護者ニーズの高い学級においては、時間延長に伴う経費については、時間延長をお願いしながら、学校や地域の協力を得て、早期に実現できるように学級の運営を主体的に行っている運営協議会や保護者会に働きかけていきたい。



津本 二三男 議員

**問** 夏野市長のマニフェストから



① 中学3年生までの医療費無料化・保育料の第3子以降無料化は新年度から実施予定と理解してよいか。

【答】 どちらも財政状況を見極めながら、実施できるよう努める。

② 学校給食は「市食育推進計画を作成し位置づける」とされているが、そのスケジューリングはどうなるのか。その間、大島小学校、下村小学校体育館、学校給食センター改築はどうなるのか。

【答】 市食育推進計画の策定にはしばらく時間をいただきたい。大島小学校は給食室設置問題で引き続き地区との懇談が必要であり、下村小学校体育館、学校給食センター改築は早期に実施していきたい。

③ 学童保育の午後6時以降の延長はいつからか。必要なすべての子が利用できるように大規模学童保育の分割を積極的に進められたい。

【答】 時間延長が早期に必要な

学級については、運営協議会や保護者会に働きかけていく。大規模学童保育の分割は現在、大門小、小杉小、太閤山小の学童保育で進めている。



【問】 国民健康保険税について、市の申請減免制度の整備を求めたい。

【答】 国民健康保険税は前年の所得に応じて決定されるため、離職などで国民健康保険に加入すると過重な負担となることは事実と認識している。他の市の取り組み等を調査し、検討していきたい。

【問】 パークゴルフは市民の健康増進に大きく寄与しており、冬季期間も利用できるよう検討されたい。また、60歳以上の高齢者に年間利用券の半額割引を導入されたい。

【答】 冬季期間は芝生の養生や

施設の整備に充てており、指定管理者や専門家と協議して対応したい。高齢者に対する半額割引制度については、県内外の利用料金の状況も注視しながら、料金改定の際に検討していきたい。



澤村 理 議員

【問】 アウトレットモール誘致による地元商店街への影響についての対策と、今後の地元商店街の振興策を問う。

【答】 地元商店街にとつてもにぎわい拠点の相乗効果として期待しており、人の流れを市街地へ誘導する仕掛けづくりに取り組んでいく。地元商店街の声を受け止め、中小商店が安心して営業できるよう支援していく。

【問】 学童保育について、①大規模箇所の分割に当たり、

近接して分割するのではなく、できるだけ距離を置いて分割すべきではないか。

【答】 隣接する教室に分けるのではなく、少し離れた場所で開催し、独立した学級となるよう考えている。

② 国庫補助に障害児受入れによる加算措置があるので、受入れを推進してほしい。

【答】 現在5人を受け入れているが、今後も希望する児童を受け入れるよう努める。

③ 市民がどの地域でも均しくサービスを受けられるように開設時間等を統一されたい。

【答】 一律に統一するのではなく、各学級の保護者のニーズに応じて開設できる体制づくりを運営協議会等に働きかけたい。

【問】 市長のマニフェストにおける100人の精鋭職員について、定義と選定、運用方針を問う。

【答】 個々の分野・業務に精通し、柔軟な発想と豊富な経験

に基づき、政策を議論できる職員のことであり、あらかじめ特定の職員を選定するものではない。適材適所の人員配置に努めながら、職員全体のレベルアップを図り、行政のプロフェッショナルとして力を発揮できるよう取り組む。

【問】 ワークセンター射水で求人受付や雇用保険の手続ができるように機能を強化するとともに、正式なハローワークの設置を要望すべき。

【答】 関係機関に対し、機能の充実強化を引き続き要望していきたい。



義本 幸子 議員

【問】 災害時の要援護者への危機管理対策について

【答】 市内の障害者入所更生施設の1施設と特別養護老人ホームの7施設は市の福祉避難所

として指定しており、防災教育や避難誘導など必要な事項について啓発・指導を行っている。今後、ユビキタスタウン構想推進事業で計画している「いみず緊急情報サービス」を活用し、関係機関が情報を共有し協力体制を組めるよう連携を強化して危機管理対策に万全を期していく。

### 問 旧太閤山小学校跡地利用計画について

#### ①太閤山公民館整備計画について

**答** 跡地の西側を整備用地として、平成22年度に基本設計及び実施設計、平成23年度に建設したいと考えている。なお、公民館はまちづくりの拠点としての機能、放課後児童クラブへの対応も考慮し、整備を図っていく。

#### ②太閤山保育園の建設について

**答** 今後、引受人を決定し、保護者も含めて三者協議を開催する。平成22年度に着工し、

平成23年4月に開園する予定となっている。新たな保育園は乳児保育・延長保育の拡充や子育て支援センターの設置など地域のニーズに対応した多機能な施設となる。

### 問 ユビキタスタウン構想推進事業について

#### ①緊急情報サービスシステム整備について

**答** 内川の水位を監視するカメラと水門及び排水ポンプの遠隔操作ができるシステムを3箇所に設置する。市民へはケーブルテレビとホームページで情報を迅速に提供するとともに、携帯電話にも対応したホームページ、電子メールによる情報提供も行いたい。



#### ②ICTユビキタス・ホスピタルタウン射水プロジェクトについて

**答** 在宅患者の状態を遠隔監視システムを使って観察するものである。全国に先駆けて実用化し運用するに当たって、射水市医師会が構築している在宅医療射水ネットと連携できるような協力を得ながら推進していきたい。



小島 啓子 議員

### 問 福祉入浴券について

#### ①無料入浴券廃止後のコミュニティセンターやふれあいセンターの利用状況はどうか。

**答** 大門コミュニティセンターの利用者数は平成13年度の年間11万7,520人をピークに年々減少傾向にあり、小杉ふれあいセンターの利用者数も平成18年度の年間1万3、

178人をピークに年々減少傾向にある。

#### ②高齢者を対象に無料入浴券の復活を

**答** 平成18年度において入浴券交付事業を廃止した観点に留意しつつ、本市の財政事情や他市の状況も勘案し、事業の復活を検討していく。

### 問 パークゴルフ場の利用について

**①射水市民が利用する場合は割引料金にしてはどうか。加えて、70歳以上の年間利用券や年間共通券等の割引の実施をしてはどうか。また、利用料金を見直す時期がきているのではないか。**

**答** 現在、本市では70歳以上の1日券に半額制度を設け、1日200円としている。今後、県内外の同施設料金の状況も注視しながら、料金改定の際には検討していく。

#### ②冬季期間の利用について

**答** 指定管理者や専門業者と協議し、対応していく。

### 問 緊急通報装置の貸与について

一人暮らしの高齢者や身体障害者への貸与が進んでいないように見受けられる。貸与制度の一層の周知・普及啓発活動を行うべきでないか。

**答** この事業は、市内に居住するおおむね65歳以上の一人暮らしの高齢者及び一人暮らしの1・2級の身体障害者手帳を持っている方に、家庭用緊急通報装置端末を無償貸与し、身体の異常等により助けがほしい場合に通報ボタンを押すとサポートセンターに連絡が入るものである。一人暮らしの方にとって、緊急時の有効な連絡手段と考えており、今後も引き続き普及啓発を図っていく。

問答については決められた字数の範囲で議員が作成し、広報編集委員会で編集しました。

# 委員会報告

## 総務文教 常任委員会

### 射水市立学校設置条例の一部改正について

**問** 今年度末で閉校する中伏木小学校の校舎などの利活用についての考えを問う。

**答** 地元の要望も踏まえ、(仮称)跡地利用検討委員会での今後の方向性を検討したい。

### 射水市体育施設条例の一部改正について

**問** 薬勝寺池南公園サッカー場の芝生化整備に伴い使用料が従来約2倍となるが、学校活動等への配慮はあるのか。

**答** 他の体育施設の使用料と均衡を図るため改定するものである。教育委員会が後援する事業は使用料の3割を、共催する事業は半額を減免している。また、スポーツ少年団の活動も半額を減免している。

### 指定管理者の指定について

**問** 指定管理者制度の導入から3年を経過したが、その目的や効果などを伺う。

**答** 民間事業者の能力を活用することがこの制度の目的である。多額の経費節減が図られたことは大きな成果であり、民間ならではの迅速な対応や地域に密着した事業運営などで大いに市民サービスの向上が図られたと考えている。

## 民生病院 常任委員会

### 国民健康保険事業特別会計補正予算について

**問** 保護者の国民健康保険税の滞納により子どもが無保険になっている問題で、本市の状況はどうか。

**答** 中学生以下は短期被保険者証を発行している。高校生世代についても来年から国が短期被保険者証を交付する方向で検討しており、市もそれに対応していきたい。

### 墓苑事業特別会計補正予算について

**問** 墓苑の貸付状況等はどうなっているか。

**答** 現在の残数は太閤山公園墓苑452区画、南郷霊園67区画である。住所要件は、市内在住としており、事前に確認している。

### 射水市病院事業会計補正予算について

**問** ホスピタルタウン射水プロジェクト事業の診療報酬はどうなるのか。

**答** この事業は、国からの交付金を受けて行うものであり、診療報酬はない。当院の柱の一つである在宅医療の一環として、また、医療の実験事業として取り組んでいきたい。

## 産業建設 常任委員会

### 水道事業会計補正予算について

**問** 水需要の減により料金収入が落ち込んでいるが、管入新などの工事に影響があるのか。

ではないか。

**答** 本年度は、経常経費の削減等により健全な状態を維持している。今後の改良事業も中長期の水需要動向を見極めながら、水道ビジョンに沿って、計画的に進めていきたい。

### 射水市営住宅条例の一部改正について

**問** 水戸田市営住宅は以前から廃止が決まっていたが、これまでの状況を聞きたい。

**答** 平成19年4月以降入居者に説明し、全員の転居先が決まったのが平成20年3月で、退去の完了は平成21年7月であった。その後、8月に用途廃止の手続きを行い、今回条例を改正するものである。

### 指定管理者の指定(道の駅新湊)について

**問** 国土交通省所管の情報館も含めて指定管理者の管理となるのか。

**答** 情報館は国交省が管理しており、情報の提供については市が雇用した者が行っている。

## 予算特別委員会

### 保育園について

**問** 途中入園の園児数の増加の傾向を伺う。

**答** ほとんどが0歳児から1歳児で、大門地区、大島地区が増加傾向にある。

**問** 保育園の第三者評価に対する考え方を聞きたい。

**答** 公立保育園では昨年1園、今年度も1園で実施しており、今後とも取り組んでいく。

### 各種審議会、委員会について

**問** 審議会等の数と委員の選任方法を聞きたい。

**答** 現在68の審議会等がある。委員は審議会等の趣旨、設置目的に沿うよう選任している。

**問** 複数の委員等を兼任している方の状況はどうか。

**答** 兼任数で17件、10件、9件という方がそれぞれ1人いる。今後の改選の際に考慮していきたい。

# 議員の紹介 (議席順)

任期は平成21年11月27日から平成25年11月26日までの4年間です。



③ やまざき しんじ  
山崎 晋次 (1期)

住所/黒河  
会派/射水政志会



④ いしくろ よしたか  
石黒 善隆 (1期)

住所/庄川本町  
会派/無所属



① わたなべ こうへい  
渡辺 宏平 (1期)

住所/放生津町  
会派/射水政志会



② さわむら おさむ  
澤村 理 (1期)

住所/神楽町  
会派/社民党議員会



⑤ ふく のぼる  
不後 昇 (1期)

住所/鷺塚  
会派/無所属



⑥ すがの きよと  
菅野 清人 (2期)

住所/小島  
会派/射水政志会



⑦ よしの しょうそう  
吉野 省三 (2期)

住所/野村  
会派/射水政志会



⑧ いせ たかし  
伊勢 司 (2期)

住所/三ヶ  
会派/射水政志会



⑨ つだ しんと  
津田 信人 (2期)

住所/赤井  
会派/射水政志会



⑩ ほりい よしひろ  
堀 義治 (2期)

住所/片口久々江  
会派/射水政志会



⑪ ふるしろ かつみ  
古城 克實 (2期)

住所/黒河  
会派/無所属



⑫ かじたに こうそ  
梶谷 幸三 (2期)

住所/戸破  
会派/射水政志会



⑬ あかごすみお  
赤江寿美雄 (2期)

住所/本江針山  
会派/射水政志会



⑭ なだ やすひろ  
奈田 安弘 (2期)

住所/二口  
会派/射水政志会



⑮ たかはし ひさかず  
高橋 久和 (2期)

住所/串田  
会派/射水政志会



⑯ たけうち みつこ  
竹内美津子 (2期)

住所/小島  
会派/射水政志会



⑰ よしもと さちこ  
義本 幸子 (2期)

住所/中太閤山9丁目  
会派/射水政志会



⑱ たかはし けんじ  
高橋 賢治 (2期)

住所/小泉  
会派/無所属



⑲ なかの しょういち  
中野 正一 (2期)

住所/海老江  
会派/社民党議員会



⑳ よつやなぎ まこと  
四柳 允 (2期)

住所/作道  
会派/無所属



㉑ こじま けいこ  
小島 啓子 (2期)

住所/中太閤山3丁目  
会派/社民党議員会



㉒ たいとう たけし  
帯刀 毅 (2期)

住所/中新湊  
会派/社民党議員会



㉓ なかがわ かずお  
中川 一夫 (2期)

住所/七美中野  
会派/射水政志会



㉔ よこほり だいすけ  
横堀 大輔 (2期)

住所/上野  
会派/射水政志会



㉕ つもと ふみお  
津本二三男 (2期)

住所/太閤山10丁目  
会派/無所属



㉖ たかだ けいこう  
瀧田 啓剛 (2期)

住所/中野  
会派/射水政志会

## 編集後記

新しい射水市議会が発足しました。今号から、わたしたち8人が議会だよりの編集を行っています。議会だよりは定例会ごとに年4回発行しますが、わかりやすく読みやすい紙面づくりに努めますので、ご意見、ご要望がありましたら、議会事務局までお寄せください。

### 【広報編集委員会】

委員長 吉野 省三  
副委員長 高橋 久和  
委員 四柳 允・高橋 賢治・伊勢 司  
小島 啓子・菅野 清人・津本二三男

## 議会を傍聴しませんか

次回、3月定例会は3月2日(火)から開会します。本会議は、どなたでも傍聴できます。また、本会議・予算特別委員会はケーブルテレビで放送しています。